

種別別明細書の記載例

種別別明細書(増加資産用)について

→ 令和8年1月1日現在に所有しているすべての資産を記載してください。

法人の方は固定資産台帳や法人税申告書別表16(2)等を、個人の方は所得税の申告における減価償却明細、固定資産を管理している帳簿等をもとに記載してください。

例えば・・・令和7年3月に1,200,000円のアスファルト舗装(構築物・耐用年数10年)を取得した場合は、下記の行番号1の通りとなります。

氏名の記載をお願いします

所有者名		枚のうち		令和 8年度		帳票識別コード		申告区分		処理方式		申告書等送付番号		
広川まちこ		1		枚目		種別別明細書(増加資産用)		☐ 当初申告 ・ ☐ 修正申告		☐ 一般処理				
行 番 号	異動 区分 (注1)	資産 の 種類 (注2)	物件 番号	資 産 の 名 称 等	数 量	取得年月 (注3) 年 月 日			元 旦 取 得 (注4)	取 得 価 額 (注5)	耐 用 年 数	申 告 年 度	増減事由 (注6)	摘 要 (注5)
1	1	1	A10001	アスファルト舗装	1	4	7	3		1,200,000	10	8	1	
2	1	1	A10002	フェンス	1	4	7	1	1	1,000,000	10	8	1	
3	1	1	A10003	自転車置場	1	4	7	4		800,000	10	8	2	
4	1	2	A10004	太陽光発電設備	1	4	7	3		4,700,000	17	8	1	
5														

固定資産台帳や減価償却費明細等で管理されている番号等があれば記載してください

※国・県・町等の補助事業により取得した資産の場合は補助金額を含めた総事業費が申告の対象になります

- 注意1 「異動区分」の欄は、 1増加、2減少、3訂正 のいずれかの数字をご記載ください。
- 注意2 「資産の種類」の欄は、 1構築物、2機械及び装置、3船舶、4航空機、5車両及び運搬具、6工具・器具及び備品 のいずれかの数字をご記載ください。
- 注意3 「取得年月」の年号欄は、 3昭和、4平成、5令和 のいずれかの数字をご記載ください。
- 注意4 「元旦取得」の欄は、 元旦(1月1日)に取得した場合には1をご記載ください。
- 注意5 「異動区分」が2減少の場合、「取得価格」の欄に減少後の「取得価格」((例) 全部減少の場合は「0」が入ります) を、「摘要」の欄に減少前の「取得価格」をご記載ください。
- 注意6 「増減事由」の欄は、 1新品取得、2中古品取得、3売却、4滅失、5異動、6その他 のいずれかの数字をご記載ください。

ご不明な点は、広川町役場 税務会計課 課税係(0943-32-1114 内線163・164)までご連絡ください。

所有者名		枚のうち		令和 年度										帳票識別コード			
		枚目		種類別明細書(増加資産用)										申告区分		□当初申告 ・ □修正申告	
														処理方式		□一般処理	
														申告書等送付番号			
行 番 号	異 動 区 分 (注1)	資 産 の 種 類 (注2)	物 件 番 号	資 産 の 名 称 等	数 量	取 得 年 月 (注3)			元 旦 取 得 (注4)	取 得 価 額 (注5)	耐 用 年 数	申 告 年 度	増減事由 (注6)	摘 要 (注5)			
						年 号	年	月									
1																	
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	
16																	
17																	
18																	
19																	
20																	
					小計												

注意1 「異動区分」の欄は、 1増加、2減少、3訂正 のいずれかの数字をご記載ください。

注意2 「資産の種類」の欄は、 1構築物、2機械及び装置、3船舶、4航空機、5車両及び運搬具、6工具・器具及び備品 のいずれかの数字をご記載ください。

注意3 「取得年月」の年号欄は、 3昭和、4平成、5令和 のいずれかの数字をご記載ください。

注意4 「元旦取得」の欄は、 元旦（1月1日）に取得した場合には1をご記載ください。

注意5 「異動区分」が2減少の場合、「取得価格」の欄に減少後の「取得価格」（（例）全部減少の場合は「0」が入ります）を、「摘要」の欄に減少前の「取得価格」をご記載ください。

注意6 「増減事由」の欄は、 1新品取得、2中古品取得、3売却、4滅失、5異動、6その他 のいずれかの数字をご記載ください。